

ろじあむら

雲南市大東町南村234-1 Tel.0854-43-2705

第112号

令和7年11・12月



←ホームページ



“念のため”が命を守る なにもなくても避難することが大切

10月26日(日)、海潮交流センターで『海潮地区災害時要支援者避難訓練』を行いました。各自治会からなるべく女性を含む2～3名の参加をお願いし、振興会理事、振興会職員、雲南市職員など約70名の方に参加いただきました。

第1部では刈畑自治会をモデル地区とし“情報伝達・避難誘導訓練”を行いました。9時30分に警戒レベル3「高齢者等避難」が発令され、雲南市から交流センターへ、そこから刈畑自治会へ情報伝達を行い、刈畑自治会では自治会本部・地域支援者・要支援者・民生委員が連絡を取り合いながら要支援者を避難所へ誘導しました。その間に交流センターでは避難所運営委員と雲南市職員が避難所を開設し、避難者の受け入れを行いました。

第2部では“防災研修”として、災害用簡易トイレの使用講習、非常食の試食体験、防災講演がありました。トイレ講習では設置環境について参加者同士で話し合ったり、実際に簡易トイレの組み立てや座ってみることを体験しました。



訓練の講評と講演をしてくださった防災プランナー杉原正樹氏(藤井基礎設計事務所)

- ・自治会ごとに状況が違うのでそれに沿った避難を考えないといけない
- ・なにもなくても避難することが大切！

参加者へのアンケートでは、ほとんどの人が万一の災害のために今回のような避難訓練に取り組んでおくことが大切だと感じていました(感想の一部を紹介します)。

- 要支援者の避難は、実際には身の周りの必需品の準備や支援者の都合など、訓練の何倍も時間がかかるのではと不安になった
- 避難訓練は定期的に行われ、誰もが体験しておくとうい
- 人とのつながりが少なくなっている昨今、このような集まりや研修がとても大事と思った
- 今後各自治会でも取り組めればよいと思った、トイレ講習は自治会でもやってみたい
- 携帯トイレは家庭でも常備しておくとういと改めて感じた
- 避難所でトイレの数は揃っていても設置環境や手すり等が十分に整えられるのか不安を感じた



南村の「糸うりの粕漬」が最優秀賞に選ばれました

10月23日(木)、雲南市で「食を考える雲南地域農産加工食品研究大会」が開かれました。これはJALまね雲南地区本部などが加工食品を評価して、生産の拡大を目指す審査会で、最優秀賞に大東南村営農組合の「糸うりの粕漬」が選ばれました。

「糸うりの粕漬」は、南村の60代から80代の15人で生産されています。これからも伝統の味を繋いで作り続けていてもらいたいものです。

今年の「大東よいとこ祭」でも大人気。あっという間に売り切れました！



10月28日(火) 海潮こども園と延寿会の芋掘り交流会

今年はずっと大きなさつま芋ができました。食べるのはもう少し日にちを置いて熟成してからのおたのしみです。お茶会の後、子どもたちが肩たたきをしてくれました。



11月13日(木)

海潮地区延寿会役員合同研修会

延寿会では、現在放送中のNHK朝ドラ“ばけばけ”にちなんで「小泉八雲記念館」と「旧居」を見学。小泉八雲とセツの偉大さに触れることが出来ました。

「こ根っこや」で昼食を食べながら交流もできました。



11月14日(金) 海潮地区単身高齢者交流会



交流会では、はじめに地域運動指導員さんと一緒に体操をした後、ギター演奏に併せて民生児童委員さんが手話で歌を披露したり、フルート演奏やダンスの披露、大黒舞では餅まきがありました。昼食はうしお料理クラブさんが準備してくださいました。最後は空くじなしのくじ引き大会で盛り上がりました。

1月21日(金) 人権・同和教育 推進・啓発講演会

今年の人権・同和教育推進・啓発講演会は午後2時から、海潮小学校体育館において行われました。

朝の連続テレビ小説“ばけばけ”でおなじみの小泉八雲記念館館長 小泉凡先生を講師に、『現代によみがえる小泉八雲とセツ』～「オープンマインド」を考える～をテーマに開催されました。

児童、保護者をはじめ、多数の地域の皆様にもお出かけをいただき賑やかな開催となりました。ありがとうございました。



だれでも食堂 「ピース」



11月24日(日)のだれでも食堂「ピース」は、すこし早めのクリスマス。ツリーやサンタの飾りつけをして、自分でデコレーションしたショートケーキもいただきました。



【お願い】

海潮地区こども食堂運営委員会では、「だれでも食堂ピース」のお手伝いをしてくださる方を募集しています。調理、受付、片付けなどのスタッフや食材の提供、楽しい企画など、どんな役割でも結構です。

あわせて、「海潮こども食堂応援募金箱」を設置してくださる場所も募集しています。

お申込み・お問い合わせは海潮交流センター(電話43-2705)まで、よろしくお願ひします。

新民生児童委員の紹介

任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日



| | |
|---------------|--------------|
| 永井 純子 (再任2期目) | 山王寺 |
| 佐藤 要司 (新任) | 薦沢・引坂 |
| 山根 優 (新任) | 須賀・八所 |
| 森山 徹 (新任) | 北村・南村 |
| 曾田 富代 (再任4期目) | 中屋・温泉・飛石 |
| 黒川 崇 (再任2期目) | 刈畑・小河内 |
| 石原 敬子 (再任4期目) | 主任児童委員 海潮・塩田 |



令和8年4月より「神楽の宿」の屋根改修工事が行われます。それに伴い、しばらくの間「神楽の宿」は休館となります。工事期間などの詳細は追ってお知らせします。

除雪機の貸出しについて

海潮地区振興会所有の中型ハイブリッド除雪機3台の貸出しが可能です。お問合せ、お申込みは海潮交流センター(電話43-2705)までご連絡ください。(平日午前8時30分～午後5時)

《格納場所》 海潮交流センター、海潮こども園、海潮小学校

《使用順位》 公共の場を優先し、空いていれば個人へも貸出します。

《使用者負担》 使用料金は1時間あたり500円、使用時間は半日を限度とします。

除雪機は使用者のトラック等で移動し、燃料は満タンで返してください。

《使用手続き》 電話などで海潮交流センターへ確認の上、「使用申込書」を提出してください。



1月から交流センターに廃食用油の回収ボックスを設置します



【回収方法】

- ① 各家庭で使い終わった食用油(サラダ油、菜種油、ごま油など)をペットボトルなどのふた付き容器に入れます。(かす、水分をできるだけ除去し、冷ましてください。)
- ② 容器のふたをしっかりと閉めてこぼれないように運び、交流センターの回収ボックス内にあるポリタンクにご自身で移し替えてください。(容器は必ずお持ち帰りください。)

※注意※ 植物由来の食用油以外はポリタンクに入れないでください。

回収した植物油は、前処理(フィルターろ過)→エステル化処理→減圧蒸留処理→静電気浄化処理→品質確認を経て高純度バイオディーゼル燃料となり、軽油代替として利用されます。

1月

今後の予定

★うんなん幸雲体操

8日、15日、22日、29日(いずれも木曜日)

9:00～10:00 海潮交流センター

★1月25日(日) 海潮地区卓球大会

海潮小学校体育館

★1月28日(水) 移動スーパーとくし丸

10:00～10:50 海潮交流センター

2月

★うんなん幸雲体操

5日、12日、19日、26日(いずれも木曜日)

9:00～10:00 海潮交流センター

★2月22日(日) 海潮地区バドミントン大会

海潮小学校体育館

★2月25日(水) 移動スーパーとくし丸

10:00～10:50 海潮交流センター

「」寄付の御礼

○見舞い返し

磯遊 和彦様(南村)

※磯遊和彦様につきましては、紙面への掲載が遅れましたことをお詫び申し上げます。

○香典返し

岩田 尚様(引坂)

岡田 裕子様(引坂)

海潮地区振興会福祉基金にお預かりいたしました。ありがとうございます。

～年末年始休業のお知らせ～

誠に勝手ながら下記の期間をお休みとさせていただきます。



【海潮交流センター】

12月27日(土)～1月4日(日)

【桂荘】

12月30日(火)～1月2日(金)

【神楽の宿】

12月27日(土)～1月5日(月)